

平成18年第2回県教育委員会会議

教育長報告

1 報告事項

平成18年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内示状況について

2 事項の説明

(1) 内示の総額

平成18年度国庫支出金(内閣府一括計上分)の内、沖縄教育振興事業費(公立文教施設整備費)の内示額は、97億7,800万円で、前年度予算額106億2,830万9千円と比較して8億5,030万9千円、8.0%の減となっている。

なお、文部科学省計上の全国分にあたる公立文教施設整備費(沖縄分を除く)は、対前年度比で14.9%の減となっている。

(2) 主要事業の概要

(ア) 老朽校舎等の改築(小中危険建物、高校危険建物改築等) 内示額:62億7,695万1千円

骨材に海砂を用いたコンクリートの使用及び台風来襲時の塩害等により学校建物の老朽化が著しく、一部ではコンクリート片の落下が生じている。このため、順次改築を進めていく必要がある。

(イ) 新增築事業(小中学校、高等学校、特殊学校の新増築事業) 内示額:20億5,488万8千円

公立学校における過大規模校や教室不足等の解消のため、校舎や屋内運動場の新築、増築を進めていく必要がある。

(ウ) その他事業(学校体育諸施設、給食施設、幼稚園新增改築事業) 内示額:14億4,616万1千円

学校施設における校舎、屋内運動場以外の施設である水泳プールや武道場、給食施設等の整備を進めていく必要がある。

3 主要事業箇所

(1) 市町村立学校

高原第二小学校(仮称)の新増築事業

城南小学校、平良第一小学校、嘉数中学校の全面改築事業

(2) 県立学校

与勝中学校(仮称)、宮古養護(幼稚部)の新増築事業

与勝高等学校、具志川商業高等学校の全面改築事業